

日薬連発第 557 号
2026 年 7 月 31 日

加 盟 団 体 殿

日本製薬団体連合会
環 境 委 員 会

2026 年度・優秀 3R（リデュース・リユース・リサイクル）推進活動発表会のご案内

貴団体におかれましては、平素より日薬連環境委員会の活動にご理解とご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

この度、リデュース・リユース・リサイクル推進協議会主催の「2026 年度優秀 3R 推進活動発表会」が開催されますので、ご案内いたします。本発表会は、環境負荷の低減や資源循環の推進に資する優れた 3R 活動が紹介される予定です。

つきましては、本件につきまして貴会会員に周知頂きたく御連絡申し上げます。詳細は、次頁をご参照ください。

以 上

2026年度 優秀 3 R 推進活動発表会

事業者・グループ等による優れた3R活動の事例について、行政分野や業種の枠を越えて広く共有し、その普及・啓発を図ることを目的として、当協議会の会員および会員所属企業等を対象に「優秀3R活動発表会」をオンラインで開催いたします。

本年度はプログラムを拡充し、2024年度および2025年度の当表彰受賞者による7件の活動事例発表に加え、基調講演ならびに2件の特別講演を予定しております。ぜひご参加いただくとともに、貴団体の会員の皆様にもご案内くださいますようお願い申し上げます。

記

日時： 2026年8月28日（金）13：30～16：50

形式： オンライン開催（Webex予定）

視聴方法は、お申し込みいただいた方に後日メールでご連絡いたします。

参加費： 無料

対象： 当協議会会員団体及びその所属企業・団体・個人等

内容： 当日のプログラムについては、次ページをご参照ください。

申込方法： 次のURLからお申し込みください。

<https://www.3r-suishinkyogikai.jp/seminar/winners/>



申込締切： 2026年8月21日（金）

当発表会についてのお問合せ先：

リデュース・リユース・リサイクル推進協議会事務局
優秀3R推進活動発表会 係

Eメール： 3r-seminar2026@3r-suishinkyogikai.jp

◆ プログラム ◆

時 間	内 容 (講演者敬称略)
13:30	開会
13:35 ～ 14:55	(基調講演) 「競争と共創でつくるサーキュラーエコノミーについて ～現在の課題と進むべき方向～」 東海大学学長補佐、政治経済学部経済学科教授 細田 衛士
	(特別講演1) ※ 質疑の時間あり 「資源有効利用促進法について」 経済産業省 GXグループ 資源循環経済課 係長 丹野 稜
	(特別講演2) ※ 質疑の時間あり 「「再資源化事業等高度化法」のポイント」(仮題) 環境省 環境再生・資源循環局 資源循環課 課長補佐 筒井 洋介
14:55 ～ 15:05	休 憩
15:05 ～ 16:35	(発表1) 令和6年度 文部科学大臣賞 受賞 「すべての子どもに行き届いた教育を ～家に眠るリユース品を カンボジアの子どもたちへ～」(仮題) SPLEA ICVs
	(発表2) 令和6年度 厚生労働大臣賞 受賞 「国内初のPTP包装廃材のマテリアルリサイクルで廃棄物の資源循環 (再資源化)を推進」(仮題) 武田薬品工業株式会社
	(発表3) 令和6年度 経済産業大臣賞 受賞 「複合機再生事業の拡大 ～環境性能と高品質と低価格への取り組み～」 キヤノン株式会社
	(発表4) 令和6年度 経済産業大臣賞 受賞 「難再生古紙リサイクル及び廃プラスチックリサイクルのクローズド ループ構築」(仮題) アマゾンジャパン合同会社
	(発表5) 令和7年度 経済産業大臣賞 受賞 「中国電力ネットワークでの配電機材リユースに関する取り組み」 中国電力ネットワーク株式会社
	(発表6) 令和6年度 内閣総理大臣賞 受賞 「建設副産物巡回回収システムによる水平リサイクルの実現」 大成建設株式会社 日本通運株式会社
	(発表7) 令和7年度 内閣総理大臣賞 受賞 「事業環境変化に対応した資源循環の最大化(四半世紀にわたる 廃棄ゼロの継続)」 富士フイルムビジネスイノベーション株式会社
16:50	閉会

開始時間は目安です。当日の進行状況によっては、多少前後することがありますので、あらかじめご了承ください。